

情報ピックアップ



市長と語ろう！ 「防災」と「子育て」

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）



帯広市長 米沢 則寿

市民の皆さんと市長が意見を交換して、これからの帯広のまちづくりを一緒に考える地区懇談会を開催します。

昨年「どうやっていけるの？おびひろの除雪」をテーマに、除雪体制や除雪に要する時間・費用などを説明し、市民の皆さんと意見交換をしました。

今年のテーマは「子育て」 市内6会場で開催

今年のテーマは「防災」と「子育て」の二つに分けて、10月28日から11月24日まで市内6会場で開催します。（表）

昨年の台風災害の経験から学んだ私たちにできることや、子育て支援の望ましい在り方などについて



帯広のまちづくりを考えます

で、市長と一緒に考えます。懇談会は、いずれも1時間半程度で、どなたでも参加できます。直接会場にお越しください。帯広の森コミセンと保健福祉センターの会場では託児、啓北コミセンとグリーンプラザの会場では手話通訳があります。予約不要なので、気軽に参加してください。

表 地区懇談会日程

日時	場所
10月28日(土) 14時～15時30分	帯広の森コミセン (空港南町南11) [託児あり]
11月5日(日) 10時30分～12時	啓北コミセン (西13北2) [手話通訳あり]
11月15日(水) 19時～20時30分	川西農業者研修センター (川西町西2)
11月24日(金) 19時～20時30分	大正トレーニングセンター (大正本町西1)

日時	場所
11月18日(土) 10時30分～12時	保健福祉センター (東8南13) [託児あり]
11月23日(祝) 15時～16時30分	グリーンプラザ (公園東町3) [手話通訳あり]

オビヒロカメラレポ obihiro camera report



日本で唯一の国際ラリー競技会「ラリー北海道2017」が9月15日に開幕し、十勝管内各所で熱い戦いが繰り広げられました。16年目となった今年は、3日間で約4万8970人が来場し、参加した全66チームのうち、47チームが完走しました。

初日は拠点となる北愛国交流広場で、60台以上のラリーカーが展示され、選手のサインや記念撮影などファンサービスが行われたほか、セレモニアルスタートでは、1台ずつスタートゲートをくぐり、隣接する河川敷の特別コースでレースが繰り広げられました。帯広市出身の宇野祐哉選手は「この日のためにチームで車を作り上げてきた。最善を尽くし、レースを楽しみたい」と意気込みを話してくれました。(9月15日～17日、北愛国交流広場)



宇野選手(右)のチームも見事完走

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ 毎週月・水・金曜日 おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20 おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。問 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、F23・0156、✉report@city.obihiro.hokkaido.jp）



デートDV予防講座

男女共同参画教育の一環として、帯広三条高等学校2年生251人を対象に、デートDV(交際相手からの暴力)予防講座を行いました。

講座では、デートDVの実態のほか、教諭や生徒が当事者の立場になって、デートDVの具体的な事例を寸劇で表現し、DVの加害者にも被害者にもならないためには、交際中の相手との対等な関係が大切であることを学びました。

参加した生徒からは、「ためになった」「交際中の暴力がたくさん起きていることにびっくりした」などの声が聞かれました。(9月20日、帯広三条高等学校)



パパと子の料理教室

年中児から小学1年生までの子どもとお父さんの親子9組が参加し、「パパと子の料理教室」が開かれました。市食生活改善推進員さんがサポートする中、子どもたちはお父さんと一緒に「ライスピザ」「みそ汁」「ピクルス」「キャロットゼリー」作りに挑戦。慣れない手つきながら、一生懸命煮干しの頭を取ったり、豆腐を切るなど、楽しみながら「食」を体験し、お父さんとのいい触れ合いの場にもなりました。(10月1日、保健福祉センター)